

愛宕精進講

団体名称 鹿島神社

指 定 加美町指定無形民俗文化財 昭和 58 年 3 月 31 日

概 要

この講は文久元年、四日市場集落の有志が愛宕山大権現を信仰して精進講を発足し、以来 150 年続けられています。愛宕の神は、火防鎮護をつかさどると共に戦勝の神で馬を守る神として信仰され、明治以降は農耕馬の守り神としても信仰されるようになりました。

この行事は年 4 回 1・5・6・9 月の 24 日に行われ、もともと信仰に基づく集団であるとともに、今日では同じ釜の飯を食べお互いにまとまりを強めるという性格に変わって来ています。

昔より農村でよくみられる講ですが、町内で現在まで続いているのは四日市場愛宕精進講だけであり、貴重です。

